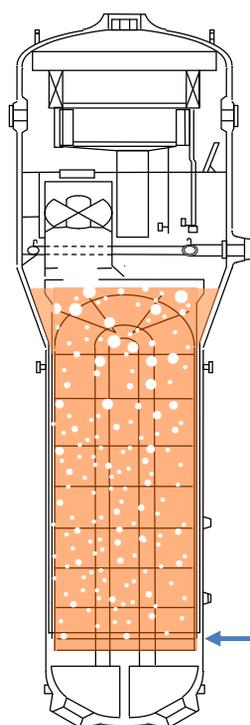


## 対策(蒸気発生器内の化学洗浄)

- ◆SG器内から回収した稠密なスケールを薬品洗浄し摩耗試験を行った結果、伝熱管をきずつける前に折損したことから、対策として十分な効果があることを確認しました。  
このため、今後SG器内の薬品洗浄を実施することとしました。

## 【薬品洗浄の流れ】



## STEP①

SG器内温度を100℃に昇温し、薬品を注入する。

(その後、スケールの洗浄で  
分離した銅成分の洗浄を実施)

## STEP②

SG器内温度を常温に戻し、スケールを系外へ  
排出(回収)する。

## STEP③

水張り・水抜きを数回繰り返して残留した薬品や  
スケールを洗い流す。

STEP①～③までを約1週間かけて実施する。

水

薬品

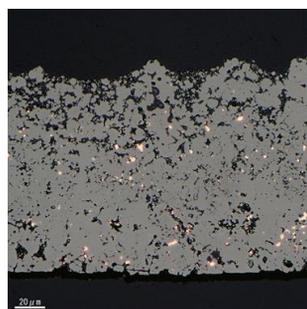
窒素／空気

窒素: 鉄洗浄の際に使用  
空気: 銅洗浄の際に使用

- ◆使用後の薬品については濃縮および乾燥・固化処理を行った後、焼却処分します。
- ◆高浜発電所4号機に先行して、現在定期検査中の3号機SG器内の薬品洗浄を実施し、スケールが脆弱化することを確認します。

(参 考)大飯発電所4号機での薬品洗浄効果の確認

薬品洗浄前のスケール



薬品洗浄後のスケール



薬品洗浄前に比べ、スケール  
が粗密化されていることを確認